

京都府

京都文教中学校・高等学校 礼拝堂(瑠璃殿)

KYOTO BUNKYO JUNIOR HIGH SCHOOL &
SENIOR HIGH SCHOOL

竣工:1966年 改修:2011年



オリジナルのイスを設計し、限られたスペースで最大限の席数を確保。

改修の背景・理由

仏教系の学校で、ホールは礼拝堂として使用されてきた。老朽化したイスの改修が必要となり、内装を含めて一新するために、全席の更新、カーペット張替、カーテン取替が行われた。要望には「より幅広のイスを用意しつつ、最低600席以上を確保」「礼拝堂として可能な限り明るい雰囲気」があげられた。



礼拝堂の旧イス

SOLUTION

⇒イスを特注設計して、限られた前後間隔に対応。

- イス幅を、450mmから510mmに拡大。
より広くし、隣り合う男女生徒が落ち着いて着座できるように肘を排除。
- 最低600席以上確保するため、前後間隔は、最大限の750mmに設定。
- 前後間隔750mmでも、有効スペースをできる限り確保するため、極薄の背もたれとフレームを特注設計。
- 座り心地を損なわないよう、座にメッシュサスペンションを採用し、ダブルライジング機構も搭載。
- サンプルを製作し、実際の前後間隔とスロープ角度で、座り心地や間隔を検証。
- 床強度は、穴をあけて実測。床のがたつきも検証。

⇒イスと床は、雰囲気を明るくするような色調に。

- 床カーペットは高級感のある暖色系に、合わせてイスの張地色も変更。
張地は、防災・防水・防汚タイプを採用。



イスを特注設計

礼拝堂 / ATS-DR特注品 612席

